

令和8年度

学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜



公立大学法人

大分県立看護科学大学

Oita University of Nursing and Health Sciences

目 次

I 入学者選抜要項

1	入学者受け入れの方針等	1
2	募集人員	2
3	出願資格	2
4	推薦人数	2
5	出願手続	3
6	選抜方法	7
7	合格発表	10
8	個人成績の開示	10
9	個人情報の取扱い	11

II 入学手続、初年度納付金、入学料・授業料減免

1	入学手続	12
2	初年度納付金	13
3	入学料・授業料減免	13

III その他

1	試験会場略図	14
2	交通アクセス	15
3	入学前学習	15

I 入学者選抜要項

1 入学者受け入れの方針等

【アドミッション・ポリシー】

看護学とは、人や社会と向き合い健康に関わるケアを実践していく学問である。学部では、総合的な判断力を持つ自律した看護師を育てることを目指し、「建学の精神」を理解した次のような特質をもつ人を受け入れる。

1. 生命の尊厳に対する感性と想像力をもち、自他ともに大切にできる人

看護は人を対象とした学問であり実践です。そのためには、人に関心をもち、その人の置かれている状況を考え、共感しようとする力が必要です。日頃から、家族、友人、人生の先達、そして自分を大切にする態度を心がけ、コミュニケーション力の向上に努めてください。

2. 生物学的なヒトから社会で生活する人間までを科学的に理解するための基礎学力を有する人

看護の対象である人を理解するためには、生物学的な「ヒト」、身体・心理・社会的側面をもつ「人」、社会関係の中で生活する「人間」を理解することが必要です。また、様々な看護場面では、根拠のある判断、筋道の通った考え方とそれを伝える力や、柔軟に思考し広い視野から物事を考え、追求していくことも必要になります。そのためには、高等学校の主要教科科目の知識を習得し、十分な基礎学力を有し思考する力が求められます。

3. 新たな学びや課題に向き合い、主体的に考え行動できる人

看護職は、保健医療福祉分野の課題に向き合い、解決する主体性が求められます。そのためには、国内外の社会の動向に関心をもっていること、物事を理解し疑問をもって学修する姿勢が望まれます。また、自分自身の生活や体調を管理し整えていく自己管理能力を身につけておくことも必要です。

【建学の精神】

(1) 看護学の考究

看護学を追求し、県内の看護教育・研究の拠点として、中心的役割を担うこと。

(2) 心豊かな人材の育成

看護を必要とする人が何を思い、何を感じ、そして何を望んでいるかという、人々の心の悩みや痛みがわかる心豊かな人材を育成すること。

(3) 地域社会への貢献

県民や地域の看護職との交流を図りながら、地域社会の保健、医療、福祉に貢献すること。

2 募 集 人 員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員				
			学校推薦型 選 抜	一 般 選 抜			
				社会人	私費外国人 留学生	前期日程	後期日程
看護学部	看護学科	80 名	30 名	注1) 若干名	注2) 若干名	40 名	10 名

注1) 一般選抜（社会人）の「若干名」は学校推薦型選抜の30名に含めます。

注2) 一般選抜（私費外国人留学生）の「若干名」は一般選抜（前期日程）の40名に含めます。

3 出 願 資 格

次の①～④の全てに該当し、学校長が責任を持って推薦できる者としします。なお、入学者選抜に関して大学入学共通テストは可否判定に関係ありません。

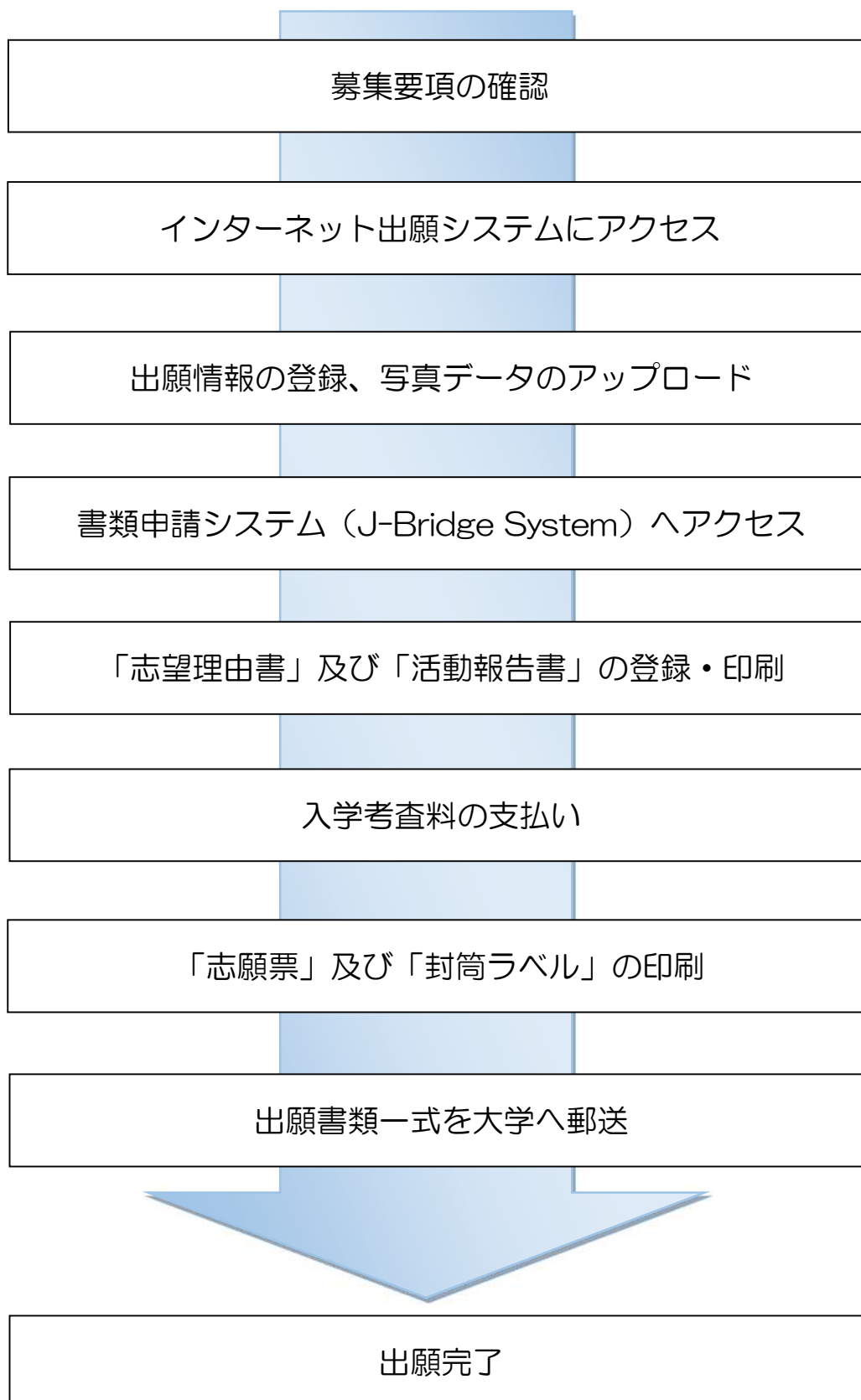
- ① 大分県内の高等学校又は中等教育学校を**令和8年3月卒業見込み**の者、又は、**令和7年4月1日**以前から引き続き大分県内に住民票があり、その住所から大分県外の高等学校又は中等教育学校に通学している**令和8年3月卒業見込み**の者
- ② 調査書の「全体の学習成績の状況」**4.0以上**の者
- ③ 看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、その専門分野における実践及び教育研究に携わっていく意欲を有する者
- ④ 合格した場合、本学に**必ず入学する**ことを確約できる者

学校推薦型選抜の結果、不合格となった場合でも、**大学入学共通テストを受験し、改めて出願手続を行えば本学が実施する一般選抜（前期日程試験及び後期日程試験）を受験することができます。**

4 推 薦 人 数

高等学校又は中等教育学校において推薦できる人数は、出願資格を満たしていれば制限しません。

＜インターネット出願の概要＞



※書類申請システム（J-Bridge System）は、インターネット出願システムとリンクしていますので、案内に従って手続きを進めるとログインできます。

(1) 出 願 期 間

出 願 期 間
令和7年11月1日(土)～11月7日(金)

出願期間を過ぎて到着した場合には、**令和7年11月7日(金)までの発信郵便局の消印のあるものに限り受け付けます。**

(2) 出 願 方 法

出 願 方 法
インターネットを利用した出願となります。出願にあたっては、下記①～⑤の全ての手続きが必要です。いずれか1つでも出願期間内に完了できない場合、出願を受理できませんので、ご注意願います。 ①インターネット出願システムによる登録 以下のURLからインターネット出願システムにアクセスし、出願情報の登録及び証明写真データのアップロードを行ってください。(本学が出願登録業務を委託した外部サイトにつながります。)なお、このURLは本学ホームページ(トップページの「入試情報」→「看護学部入試情報」)からもリンクしています。 出願登録ページURL：https://pay.f-regi.com/fc/oita_nhs/admission/ ※登録にはEメールアドレスが必要です。登録されたEメールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを送信します。 ②書類申請システム(J-Bridge System)による登録 「志望理由書」及び「活動報告書」は出願情報登録後、インターネット出願と連動した書類申請システム(J-Bridge System)から登録・印刷してください。 ※インターネット出願システムとリンクしていますので、案内に従って手続きを進めるとログインできます。 ③入学考査料の支払い インターネット出願システムの「支払方法入力画面」の案内に従い、支払い方法を確認のうえ、17,000円をお支払いください。なお、システム利用料として別途694円が必要となりますので合わせてお支払いください。 ④「志願票」および「封筒ラベル」の印刷 志願票は入学考査料の支払い後印刷が可能となります。インターネット出願システムからA4サイズの普通紙にカラー印刷してください。封筒ラベルは本学Webサイトからダウンロードのうえカラー印刷してください。封筒ラベルは、出願書類送付用と受験票返送用の2種類があります。 ⑤出願書類送付 出願書類送付用の封筒ラベルを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付け、「志願票」、「志望理由書」、「活動報告書」、「調査書」、「推薦書」、「受験票返送用封筒」(次ページの表を参照して準備をしてください)をこの封筒に入れ、上記出願期間中に本学に到着するように「書留速達郵便」により郵送してください。 (「直接持参」は受け付けません)

(3) 出 願 先

〒870-1201 大分県大分市廻^{めぐ}栖^す野2944-9
大分県立看護科学大学 教務学生グループ
TEL 097-586-4303(直通) ホームページアドレス <https://www.oita-nhs.ac.jp/>

(4) 出願書類

書 類		作 成 方 法
インターネット出願システムより 登録・印刷	志願票	インターネット出願システムで出願情報を登録し、入学考査料の支払後、志願票発行フォームよりPDF形式にてダウンロードできます。志願票・写真票・受験票は1枚にまとめられています。A4サイズの普通紙にカラー印刷してください。 証明写真データ（データ形式：jpg 又は png）をアップロードし、登録してください。（上半身正面、無帽、無背景で、出願3か月以内に撮影したもの。受験時に眼鏡をかける人は、必ず眼鏡をかけること。）
	写真票	
	受験票	
	入学考査料	インターネット出願システムの「支払方法入力画面」の案内に従い、入学考査料（17,000 円）をお支払いください。なお、別途システム使用料 694 円が必要です。
書類申請システムより 登録・印刷	志望理由書	インターネット出願システムと連動した書類申請システム（J-Bridge System）で登録し、印刷画面よりA4サイズの普通紙に両面印刷（白黒可）してください。
	活動報告書	
志願者が各自で準備するもの	調査書	全体の学習成績の状況 4.0 以上に該当する者について、文部科学省所定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
	推薦書	本学ホームページ*）から所定の様式をダウンロードのうえA4サイズの普通紙に印刷してください。高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。入学志願者の学習や活動の成果を踏まえて学力の3要素に関する評価について記載してください。
	受験票返送用封筒	本学ホームページ*）から受験票返送用封筒ラベルの様式をダウンロードのうえカラー印刷してください。市販の長形3号封筒（120mm×235mm）に封筒ラベルを貼り付け、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、410 円分の切手を貼付してください。
	出願書類送付用封筒	本学ホームページ*）から出願書類送付用封筒ラベルの様式をダウンロードのうえカラー印刷してください。市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に封筒ラベルを貼り付け、住所、氏名等必要事項を記入し、出願書類をこの封筒に入れ「書留速達郵便」で提出してください。

*）本学ホームページ（トップページの「入試情報」→「看護学部入試情報」）に掲載されています。

(5) 出願手続上の注意事項

- ① 本学の学校推薦型選抜に出願した者は、**他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。**
- ② 調査書の「全体の学習成績の状況」4.0以上を満たさない者は出願できません。
- ③ 出願書類が全てそろっていない場合には受付できませんので、**出願の際には5ページの(4)出願書類が全部そろっているか、十分確認**してください。また、一度受付をした出願書類及び入学考査料は返却しません。
- ④ 出願書類受理後には、出願事項の変更は認められません。ただし、出願後に住所、氏名及び電話番号の変更があった場合は、4ページの(3)出願先まで連絡してください。
- ⑤ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容が事実と相違することが発見された場合、入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑥ **試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は**、4ページの(3)出願先まで**問い合わせ**てください。

(6) 入学考査料

インターネット出願システムの「支払方法入力画面」の案内に従い、支払い方法を確認のうえ、入学考査料として17,000円をお支払いください。なお、システム利用料として別途694円が必要となりますので合わせてお支払いください。

入学考査料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学考査料は一切返還いたしません。

○入学考査料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合、または入学考査料を誤って二重に支払った場合は入学考査料を全額返還(システム利用料は除く)いたします。出願期間終了後ただちに、次の①～⑥を明記した「入学考査料返還請求願」(様式任意)を作成して、封筒の表に「入学考査料返還請求願在中」と朱書きし、以下の送付先に郵送してください。「入学考査料返還請求願」を受理後、返還に必要な書類を送付します。

・入学考査料返還請求願に記載する事項

- ①インターネット出願システムの受付番号、②氏名(フリガナ)、③郵便番号及び住所
- ④連絡先電話番号、⑤入試区分、⑥返還請求理由

・請求期限：令和7年11月21日(金)※消印有効

・送付先：〒870-1201 大分県大分市廻栖野 2944-9

大分県立看護科学大学 教務学生グループ

(7) 障がいがある等、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者の事前協議

本学に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする可能性のある者は、**令和7年10月9日(木)までに**4ページの(3)出願先まで連絡し、相談してください。

なお、出願受付締切後に発生した傷病により特別な配慮を必要とすることとなった場合も速やかに連絡してください。

6 選 抜 方 法

(1) 入学者選抜方法

「小論文」と「面接等」の結果を総合的に評価します。

「小論文」は、自然・社会・文化等に関する文章（和文・英文）や図表を提示し、理解力、論理的思考力、表現力、課題認識力等を総合的に評価する問題とします。

「面接等」では、面接及び提出書類を用いて主体性等の評価を行います。その際、調査書の「指導上参考となる諸事項」及び「特別活動の記録」の欄を参照します。また、志願者の提出する「活動報告書」に記載された活動実績を評価資料として使用します。

(2) 試験期日・試験会場（14～15 ページの略図参照）

試 験 期 日	試 験 会 場
令和 7 年 11 月 22 日（土）	大分県立看護科学大学 (大分県大分市廻栖野 ^{めぐすの} 2944-9)

- ① 駐車場のスペースに限りがありますので、公共交通機関等を利用してください。
 ② 事前の試験会場の下見は、11 月 21 日（金）の午後 1 時から午後 3 時までに限られます。ただし、建物内には入れません。

(3) 試験科目・時間割

時 間	試験科目	備 考
9:45 ～	(諸注意)	
10:00 ～ 12:00	小論文	自然・社会・文化等に関する文章（和文・英文）や図表を提示し、理解力、論理的思考力、表現力、課題認識力等を総合的に評価する問題を予定しています。 なお、英語辞書（1 冊）の持ち込み（ただし、電子辞書類を除く）を認めます。
13:00 ～	面 接	個人面接を行います（1 人あたり約 5～10 分）。

受験者は、午前 9 時 15 分から 9 時 45 分までの間に、指定された試験室に入室してください。

※建物内には 8 時 30 分から入れます。

(4) 個別試験の配点

小論文	面接等	合計
200 点	50 点 注 1)	250 点

注 1) 面接等 50 点に、出願書類（活動報告書）の評価点 20 点を含みます。

なお、面接の結果が一定の基準に達しなかった者は、合否判定の対象から除きます。

(5) 主体性等評価

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、推薦書・調査書・志願者本人が記載する資料等に記載された内容を面接で活用します。その際、調査書の「指導上参考となる諸事項」および「特別活動の記録」の欄を参照します。また、志願者のこれまでの主体的な活動や実績を活動報告書に基づき以下の項目について評価・点数化し、可否判定に反映します。主体的に取り組んできた活動や実績について、インターネット出願と連動した書類申請システム（J-Bridge System）の活動報告書の入力ページから登録してください。

【項目】

- 1 学校での活動
①生徒会・委員会 ②部活動
- 2 学校以外での活動
①ボランティア活動 ②留学・海外経験（修学旅行は除く）
- 3 特技・資格等
①高校在学中に取得した資格、検定、受講証等 ②学校の部活動以外で受賞した表彰等
- 4 その他高校在学中に主体性をもって取り組んだ活動

(6) 受験上の注意事項

- ① 午前 9 時 45 分から試験に関する諸注意を行います。**午前 9 時 15 分から 9 時 45 分までの間に試験室に入室**してください。
- ② 受験者本人以外は、試験室には入れません。
- ③ 「小論文」試験開始時刻後、**20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが**、試験時間の延長は認めません。
- ④ 「小論文」及び「面接」のいずれか一方でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ **「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」は、試験当日必ず持参**してください。
- ⑥ 「小論文」の試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆キャップ」、「定規」及び「消しゴム」のほかに「英語辞書 1 冊（電子辞書類を除く）」、「鉛筆削り」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）」、「眼鏡」だけです。なお、格言等が印刷されている鉛筆等は使用できません。
- ⑦ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑧ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管**してください。
- ⑨ 当日、食堂は営業していませんので、昼食等は各自持参してください。
- ⑩ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。また、これらは時計として使用できません。
- ⑪ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。
- ⑫ 面接試験終了時刻は未定です。公共交通機関や宿泊所の利用については、十分注意して予約等を行ってください。

(7) 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
受験した成績は無効とし、警察に被害届を提出する場合があります。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- イ カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- エ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- キ 試験時間中に、電卓、そろばん等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、電子辞書、ＩＣレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ケ 「解答やめ、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い①と同様です。

- ア 試験時間中に、電卓、そろばん等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、電子辞書、ＩＣレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7 合 格 発 表

(1) 発表期日

発 表 期 日
令和7年12月8日（月） 午後1時

(2) 発表方法

大分県立看護科学大学（15 ページの略図参照）の掲示板に合格者の受験番号を掲示し、本学ホームページ等（※）にも合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。また、可否結果を高等学校長あてに併せて通知します。

※ ホームページアドレス <https://www.oita-nhs.ac.jp/>
携 帯 電 話 サ イ ト <https://daigakujc.jp/oita-nhs/>

なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

(3) 注意事項

- ① 学校推薦型選抜の試験結果が不合格の場合でも、本学の「令和8年度学生募集要項〈一般選抜〉」に定められた出願手続をとって、前期日程試験及び後期日程試験を受験することができます。ただし、この場合は**大学入学共通テストの受験が必要**となります。
- ② 学校推薦型選抜による合格者は、他の国公立大学に出願していても受験することができません。受験しても合格者にはなりません。

8 個人成績の開示

選抜試験の成績を、本人から請求があった場合に開示します。

- (1) 請求できる者 受験者本人
(受験票を持参のうえ、本学教務学生グループ窓口で請求する。)
- (2) 開 示 の 内 容 選抜試験の得点及び順位
(ただし、順位は面接で一定基準に達した者のみ)
- (3) 開 示 期 間 合格発表日の翌日から3ヶ月間
(土曜日、日曜日、祝日及び入学試験実施日を除く午前9時から午後5時まで)
- (4) 開 示 方 法 口頭で行います。
- (5) そ の 他
 - ・郵便、電話等による開示は行いません。
 - ・入学手続後に開示請求する場合は、本人確認ができる顔写真付きの身分証明書（学生証、免許証等）を提示してください。

9 個人情報の取扱い

大分県立看護科学大学は、大分県個人情報保護条例及び学内規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き等に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学選抜および入学手続きに関する業務
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務
- (3) 学生支援関係（健康管理、授業料減免・徴収猶予、奨学金及び就職支援）に関する業務
- (4) 入学選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務（ただし、個人が特定される形で、その成果を公表することはありません。）
- (5) その他個人が特定できない形式で行う統計に関する業務

また、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

Ⅱ 入学手続、初年度納付金、入学料・授業料減免

1 入学手続

(1) 入学手続期間

入学手続期間
令和7年12月9日(火) ～ 12月22日(月) (「直接持参」は受け付けません)

入学手続は郵送のみとし、最終日の発信郵便局の消印有効です。

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の詳細については、合格通知書送付時にお知らせします。
- ② 入学手続には、合格通知書とともに送付する書類のほか、**受験票、写真(縦4cm×横3cm)1枚**が必要です。
- ③ 「入学料」及び上記②の入学手続に必要な書類等を取りそろえて、手続期間内に入学手続を完了してください。

(3) 入学手続書類送付先

〒870-1201 大分県大分市廻栖野^{めぐすの}2944-9
大分県立看護科学大学 教務学生グループ
TEL 097-586-4303 (教務学生グループ直通)

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 上記(1)の**入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います**。消印有効を除き期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、所要日数を十分考慮して手続きをしてください。
- ② 入学料及び必要な書類が全てそろっていない場合には受付できませんので、書類提出の際に十分確認してください。
- ③ 学校推薦型選抜の合格者が入学を辞退することは基本的に認められませんが、特別の事情がある場合は、推薦した高等学校長又は中等教育学校長が連署し、理由を付した「推薦入学辞退願」(任意様式)を令和7年12月22日(月)午後5時まで(必着)に本学学長あてに提出してください。
- ④ 一度受付をした入学料及び入学手続書類は返却しません。

2 初年度納付金

(1) 入学料等

入学手続の際に、下表の入学料を納付することになります。 (令和7年度実績)

区 分	金 額	備 考
入 学 料	332,000 円 ただし大分県内者は、 232,000 円	「大分県内者」とは、次のいずれかに該当する者をいいます。 ア 入学しようとする年の前年の4月1日以前から入学が許可される日まで引き続き大分県内に住所を有する者 イ 入学しようとする年の前年の4月1日以前から入学が許可される日まで引き続き大分県内に住所を有する者の 被扶養者 である者
授 業 料	年 額 535,800 円	年2回納付 前期納付期限 5 月末日 267,900 円 後期納付期限 10 月末日 267,900 円

※ 上記納付金額は予定額であり、入学時又は在学時に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額（授業料）が適用されます。

※ 授業料は、1年次のみ前期納付期限が5月末、以後の前期納付期限は4月末となります。

(2) その他の経費

入学時には、後援会費（4年間 50,000 円）、自治会費（4年間 20,000 円）学生教育研究災害傷害保険料（4年間 3,370 円）、学研災付帯学生生活総合保険制度（6タイプあり。36,880 円ほか）、その他記念撮影・学生証用写真代金、テキスト購入費、実習用ユニフォーム購入費などが別途必要になりますが、詳細については入学案内送付時にお知らせします。

※上記金額は予定額です。

3 入 学 料 ・ 授 業 料 減 免

本学は、令和2年4月から始まった「高等教育の修学支援新制度」の対象大学です。世帯収入や資産、学習意欲等の要件を満たす場合は、入学料・授業料が減額又は免除となります。

令和7年度からは、従来の要件に加え、多子世帯の要件を満たす場合、所得制限なく入学料・授業料が減額又は免除となります。

本制度では、日本学生支援機構の給付奨学生の認定を受けた学生が減免の対象者となります。

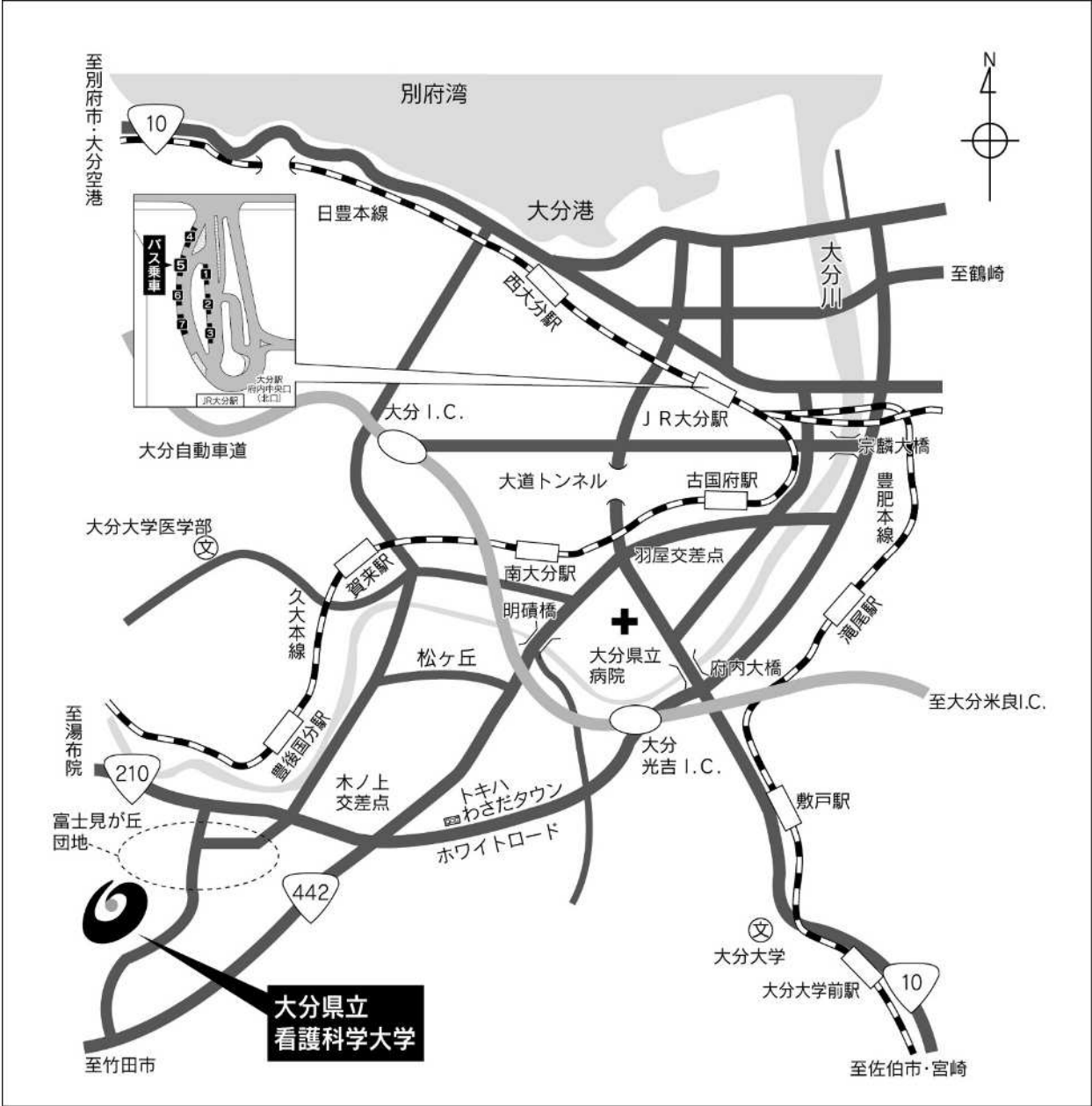
高校等で給付奨学金の予約採用候補者に決定している者は、入学手続き期間内に減免申請をすることで入学料・授業料の納付が猶予されます。

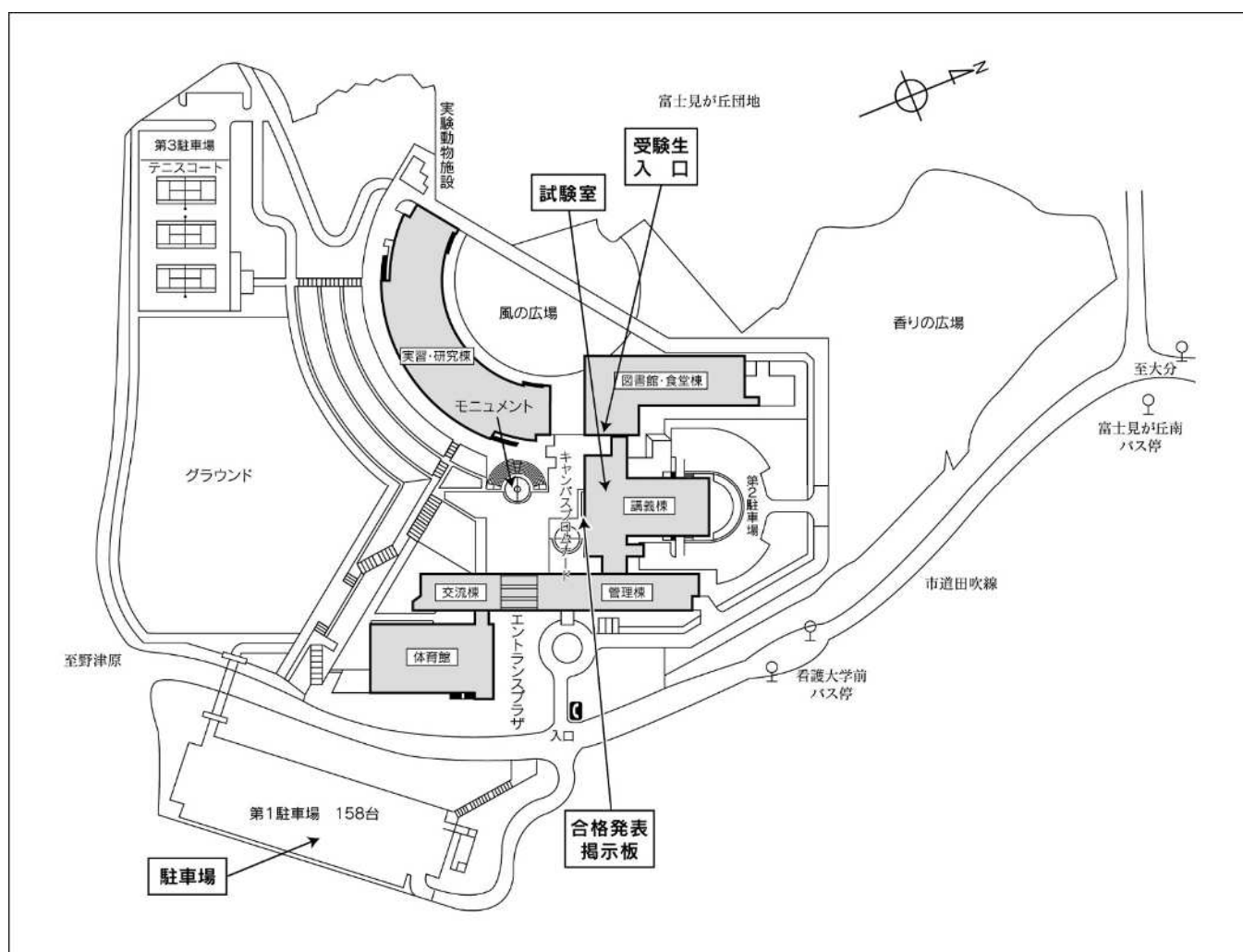
入学後、日本学生支援機構から給付奨学生として採用され、入学料・授業料の減免が認定された後に、認定結果に応じて納付いただきます。詳細については合格通知書送付時にあわせてお知らせします。

Ⅲ その他

1 試験会場略図

○ 大分県立看護科学大学（大分県大分市廻栖野^{めぐすの}2944-9）





2 交通アクセス

本学への交通アクセスについては、本学ホームページで確認してください。

<https://www.oita-nhs.ac.jp/> 「大学案内」 → 「交通アクセス」

3 入学前学習

学校推薦型選抜に合格し期日までに入学手続を完了した入学予定者には、入学までの時間を有効に使って入学前学習を行うことを強く推奨します。

詳しくは、合格通知書送付時にあわせてお知らせします。